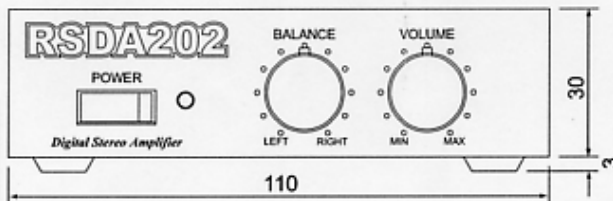
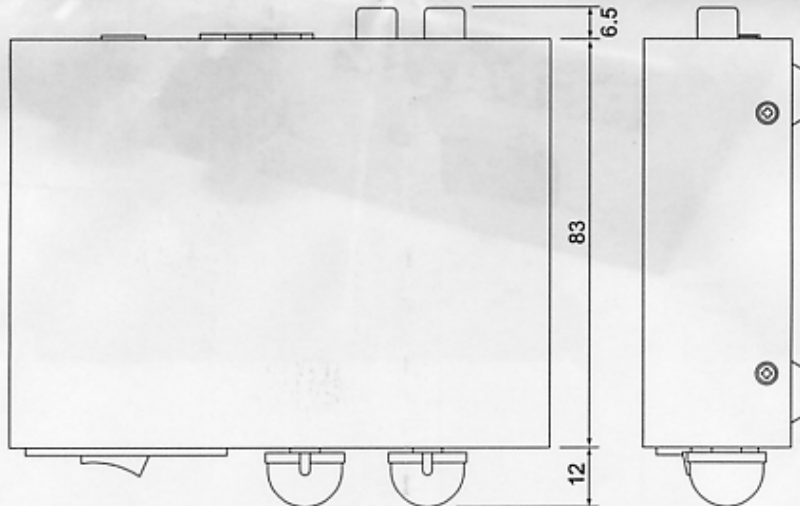
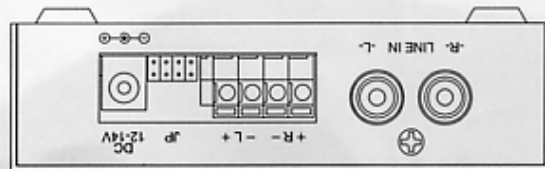


1. はじめに

この度は「RSDA202」をご購入いただきまして有難うございます。
本商品は、トライパス社製のデジタル・アンプIC「TA2020-020」を使用した20W+20Wのデジタル・ステレオ・アンプです。
本取扱説明書を良くお読みになり、正しくお使い下さい。

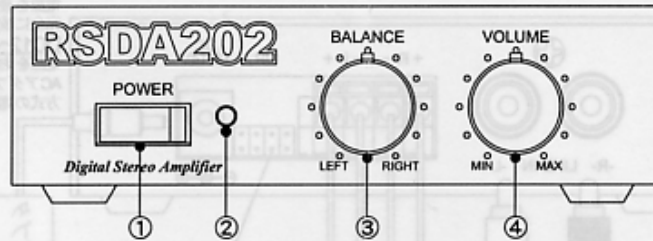
2. 仕様

定格出力	: 20W + 20W 4Ω
周波数特性	: 20Hz ~ 20KHz
入力インピーダンス	: 10KΩ
入力感度	: -15dB ~ +4dB
電源電圧	: DC+12V ~ 14V
スタンバイ電流	: 60mA
スリープモード時電流	: 28uA
効 率	: 90%
ケース寸法	: 下図参照 (単位: mm)



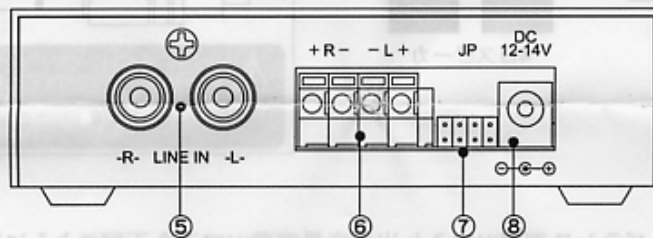
3. 各部名称

3-1. フロント側



- ① 電源スイッチ
電源の入切を行います。
- ② 電源LED
電源が投入されているとき点灯します。
- ③ バランス調整ツマミ
出力の左右のバランスを調整します。(センタークリック付き)
- ④ 出力音量調整ツマミ
スピーカ出力の音量を調整します。

3-2. リア側



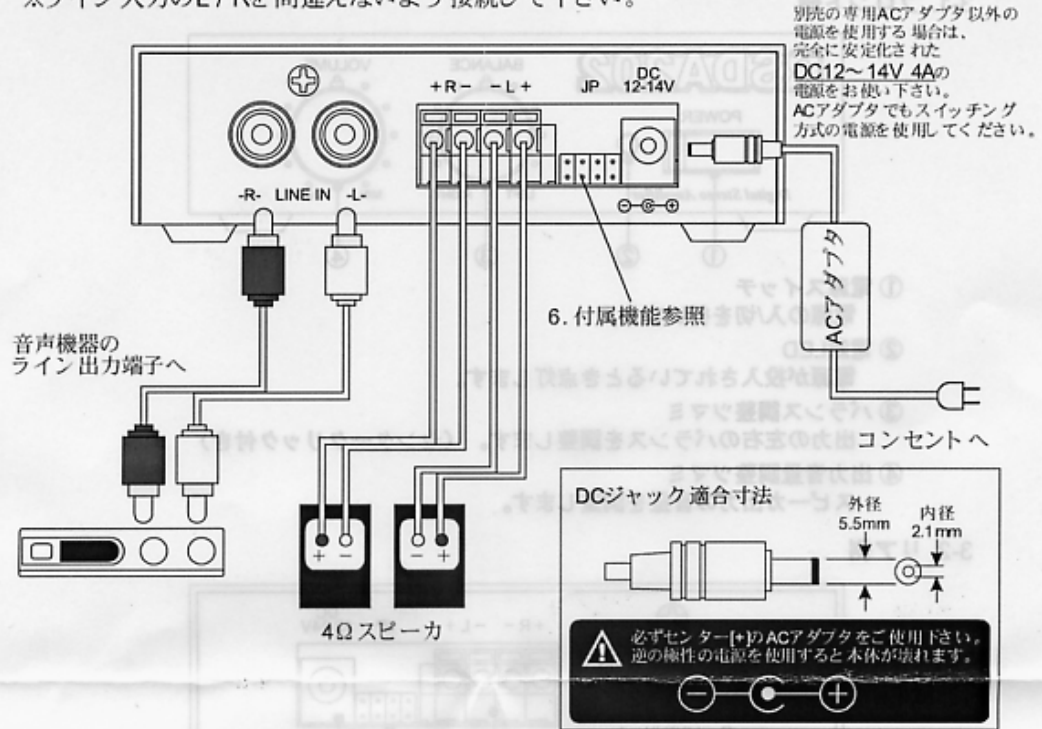
- ⑤ ラインレベル入力ジャック
各種オーディオ機器のライン出力端子と接続します。
- ⑥ スピーカ出力端子
スピーカと接続します。
※インピーダンスが4Ω以上のスピーカを接続してください。
※スピーカの+と-は短絡しないよう注意してください。
※スピーカの極性を間違えないよう注意してください。
- ⑦ 付属機器用ジャンパ
スリープ機能、ミュート機能などを制御するためのジャンパです。
詳しくは「6. 付属機能」を参照してください。
- ⑧ 電源入力コネクタ
DC+12V~14V 4Aの安定化された電源を供給してください。
※オプションの専用ACアダプタ以外の電源を使用する場合は、DC+12V~14V 4Aの安定化された電源を供給してください。
※トランス方式でダイオードだけで整流された電源は使用できません。
※必ずセンター+のACアダプタをご使用ください。逆極性のACアダプタを使用すると壊れます。

DCジャックの適合プラグは下記の通りです。



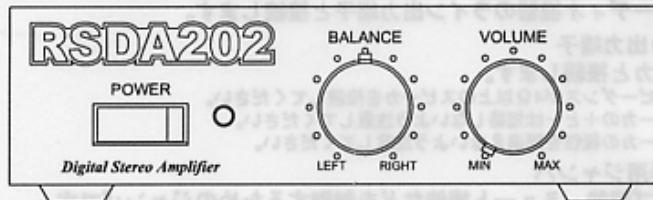
4. 配線方法

- ※配線を行う場合、本装置及び接続側の電源を全て切った状態で行って下さい。
- ※ライン入力のL/Rを間違えないよう接続して下さい。



5. 操作方法

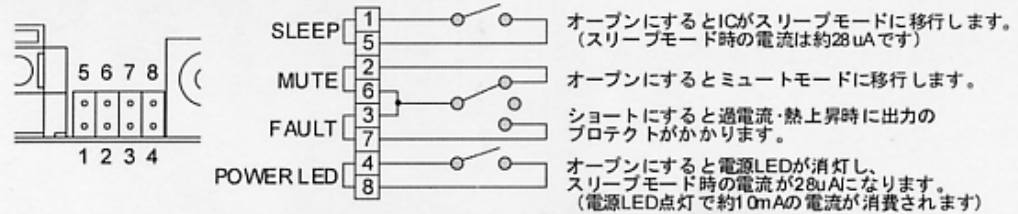
- ① 接続終了後、バランス調整ツマミと出力音量調整ツマミを下図のようにします。



- ② 電源スイッチを入れます。(電源LEDが点灯します)
- ③ 出力音量調整ツマミをゆっくり右に回転させ、お好みの音量にします。
- ④ バランス調整ツマミを左に回転させると右側からの出力音量が小さくなり、右に回転させると左側からの出力音量が小さくなります。
※バランス調整ツマミはセンタークリック式です。ツマミを回転させ、中央付近でクリック感のある場所が左右の中心となります。

6. 付属機能

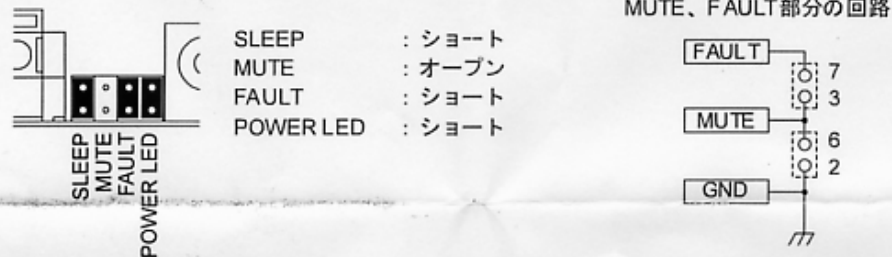
外部回路でミュートや電源LEDの消灯などが制御できます。
制御方法は下記の参考回路を参照して下さい。



**MUTE、FAULTはどちらか一方をショートさせるようにして下さい。
両方を一度にショートさせると本体が壊れます。**

このジャンパからケーブルを出す場合、日本圧着端子製造株式会社製のハウジング「RF-08」と
コンタクト「RF-SC2210 または RF-SC2290」をご使用になると便利です。

※出荷時は下図のようにジャンパーピンが挿入されています



**MUTE、FAULTはどちらか一方をショートさせるようにして下さい。
両方を一度にショートさせると本体が壊れます。**